

2018年度 展覧会のごあんない

平成30年4月～9月(上半期)

特別展・企画展

会期 4月21日(土)～6月3日(日)

**春季
特別
展示**

書寫山圓教寺 一歴史を語る美術と工芸

西国三十三所草創1300年と位置づけられる年を記念して、圓教寺に伝わる絵画や仏具、什物などを展示。

山崎雲山「孔雀図」(部分)
書寫山圓教寺蔵



**常設
展示**

会期 6月9日(土)～8月26日(日)

清水公照展

会期 6月9日(土)～7月10日(火)

清水公照コレクション展

書画や絵付陶器による「すみ・いろ・つち」の世界を紹介。同時開催で公照が蒐集した品々も展示。

「漢緑釉壺」中国・後漢時代



会期 7月14日(土)～8月26日(日)

**夏季
特別
展示**

夏休み子どもミュージアム 紙であそぶ—紙と工芸品

夏休みの小中学生を対象に、工芸品の材料となる紙をテーマに館蔵品を展示するとともに、親子で楽しめる体験コーナーを設ける。

紙であそぶ「ずぼんぼ」



会期 9月1日(土)～10月21日(日)

**特別
展示**

姫路城世界遺産登録25周年記念 姫路藩窯東山焼展

姫路の最も代表的な江戸時代のやきもの東山焼は、姫路藩のプライドをかけて、全国に恥じないやきものが作られた。染付、青磁などの磁器製品を中心に展示紹介。

「染付福祿寿図燗台」新収蔵品



郷土玩具室
コーナー展示

4月7日(土)～
8月23日(木)

三重県の諸玩具

伊勢の竹鳴りごま、
ま、多度の弾き
猿など約100点。



郷土玩具室
コーナー展示

8月25日(土)～
12月13日(木)

埼玉県の諸玩具

春日部や船渡、
五関のはりこ、鴻ノ
巢の練物(人形)な
ど約80点。



- 開館時間/午前10時～午後5時(入館は午後4時30分まで)
- 休館日/月曜日(休日を除く)、休日の翌日(土・日・休日を除く)、年末年始(12月25日～1月5日)
- 入館料/一般300円、大学・高校生200円、中学・小学生50円
- ※20名以上の団体は2割引

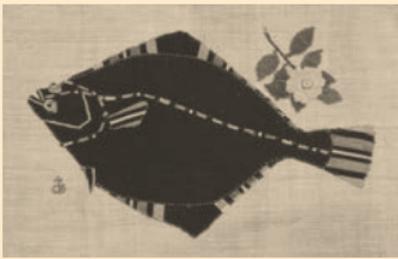


姫路市書写の里
美術工芸館

〒671-2201 姫路市書写1223番地 TEL.079-267-0301 FAX.079-267-0304
※展覧会の会期等は都合により一部変更となる場合があります。ご了承ください。

2018年度 展覧会のごあんない

平成30年10月～平成31年3月(下半期)

特別展・企画展		コンクール
<p>会期 10月27日(土)～12月24日(月)祝</p> <p>秋季特別展示 アプリケと暮らしの美 一宮脇晴・綾子・檀親子展</p> <p>宮脇檀は当館の設計者で、父の晴は洋画家、母の綾子はアプリケ作家。檀をとりまく芸術一家の作品を中心に、檀の設計関係資料もあわせて展示。</p> <p><small>宮脇綾子「鯉に檀の花をそえて」 豊田市美術館蔵</small></p> 	<p>12月8日(土)～ 12月24日(月)祝</p> <p>はりこ絵付け コンクール展</p> <p>姫路はりこのお面や人形に、自由に絵付けを！募集作品を展示。</p>	
<p>会期 平成31年1月6日(日)～2月24日(日)</p> <p>新春特別展示 宮澤由雄生誕150年・姫路押絵</p> <p>姫路押絵は宮澤由雄を創始として、その子供たちを中心に継承された。のぞきからくりのネタ絵や羽子板などを中心に紹介。</p> <p><small>石田秀鶴「慈母観音像」(部分) 新収蔵品</small></p> 	<p>郷土玩具室 コーナー展示</p> <p>12月15日(土)～ 4月4日(木)</p> <p>大分県の諸玩具</p> <p>竹田の姫だるま、別府の土鈴、北山のきじ馬など80点を展示。</p> 	
<p>会期 3月1日(金)～4月7日(日)</p> <p>特別展示 2019年播磨工芸美術展</p> <p>播磨在住の現代工芸作家グループ「播磨工芸会」による陶芸・染織・漆芸・革工芸の新作約30点を展示。</p>		
<p>会期 3月23日(土)～4月7日(日)</p> <p>特別展示 2019播磨・工芸ビエンナーレ</p> <p>工芸分野の作品を広く公募し、審査のうえ優秀作品を展示。隔年に開催し、新人工芸作家の育成・発掘を図る。</p>		
<p>絵付け・色付け・モザイクアート体験</p> <ul style="list-style-type: none"> ■姫路はりこ：800円～、所要時間／40分～1時間程度 ■姫路こま：1個300円、所要時間／15分～30分程度 ■モザイクアート：1セット50円、所要時間／30分程度 (基盤の目の台紙にモザイクチップを貼って模様を創る) <p>※いずれも入館料が必要です。 ※開館時間、休館日、入館料などは、パンフレット等をご覧ください。</p>		

広告内容に関するご質問等につきましては、広告主に直接お問い合わせください。
(広告主と姫路市書写の里・美術工芸館とは直接関係ありません。)